

②群馬県立歴史博物館イノベーション文化観光拠点計画

計画作成・実施体制

文化観光拠点施設(設置者):

群馬県立歴史博物館(群馬県)

文化観光推進事業者:

群馬県、(公財)群馬県観光物産国際協会、群馬歴史文化遺産発掘・活用・発信実行委員会

計画期間

2020年度～2024年度(5年間)

目標

- 外国人来訪者の満足度
2019年 85%→2024年 90% (+5%)
- 外国人来訪者数
2019年 0.3千人→2024年 0.6千人 (2倍)
※10年後(2029年)には1.5千人(5倍)
- 日本人来訪者数
2019年 110千人→2024年 150千人 (約1.4倍)
- 来館者(日本人・外国人)のリピート率
2019年 30%→2024年 60% (+30%)

文化観光拠点施設機能強化事業

<1.文化資源の魅力の増進>

- 希少性の高い埴輪を3Dでデジタルアーカイブし、3D展示やARコンテンツとして活用

<2.文化についての理解促進>

- 映像でビジュアル的に解説する等、ストーリー性のあるわかりやすい解説、展示解説の多言語化、ARを活用した体感型コンテンツ開発

<3.文化観光に関する利便の増進>

- 企画展に合わせた駅からの臨時バスの運行

<4.飲食、販売、宿泊等との連携の促進>

- ミュージアムショップ・カフェ・レストランの商品開発

<5.国内外への宣伝>

- 埴輪及び榛名山噴火関連遺跡を国内外にPRする映像制作

<6.施設又は設備の整備>

- 手作り埴輪の体験ができる工房の設置

文化クラスター推進事業費(令和2年度・要望ベース)

7,500万円

計画区域



高崎駅

<高崎市>

群馬県立歴史博物館
(埴輪等の古墳出土品等)



中核文化観光拠点施設
(主要な文化資源)

主要な文化資源
(文化財等の種類)

飲食施設
販売施設

宿泊施設
その他施設